# Bluetoothステレオヘッドセット 取扱説明書

SCMS-T対応

apt-X対応

NFC対応

**400-HS035**シリーズ

最初にご確認ください

**セット内容**

- ●本体 ……………………1個
- ●充電用USBケーブル ……1本
- ●取扱説明書(本書)………1部
- ●保証書(本書) ……………1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 特長

●NFC機能搭載でNFC対応機器とのペアリングがワンタッチで行えます。
●Bluetooth4.0対応の高音質ステレオヘッドセットです。
●高音質で遅延が少ないapt-Xコーデック対応です。
●大きめソフトイヤーパッドとアジャスタブルヘッドバンドで快適な装着感を実現します。
※Bluetooth4.0対応機器と組み合わせることで、より省電力でご使用できます。
※apt-X対応機器との組み合わせで、より高音質で遅延の少ない音楽がお楽しみいただけます。

| デバイス名 | 400-HS035 |
|---|---|
| パスキー | 0000 (ゼロ4つ) |

## 安全にご使用いただくために

●自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
●歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
●濡れた手で充電したり、充電ポートに触れないでください。感電の原因になります。
●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
●小さいお子様には使用させないでください。

## ご注意

●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本製品はBluetooth及びNFC対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
●必要以上に長時間の充電はしないでください。
●電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300～400回繰り返し充電できます。
●電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
●十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求めください。(電池交換はできません)
●本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
●充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### ■ Bluetoothについて

●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

### ■ 良好な通信を行うために

●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 1.お使いになる前に

### ■ セット内容

本体

充電用USBケーブル

取扱説明書

■各部の名称

L（左）側

LED

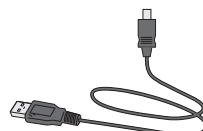
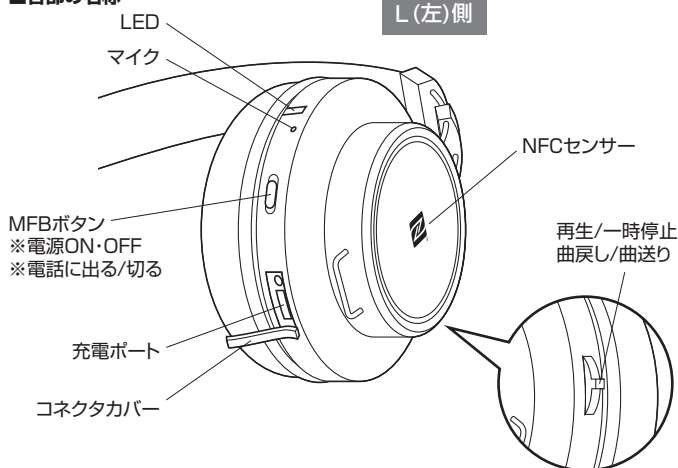
マイク

NFCセンサー

MFBボタン
※電源ON・OFF
※電話に出る/切る

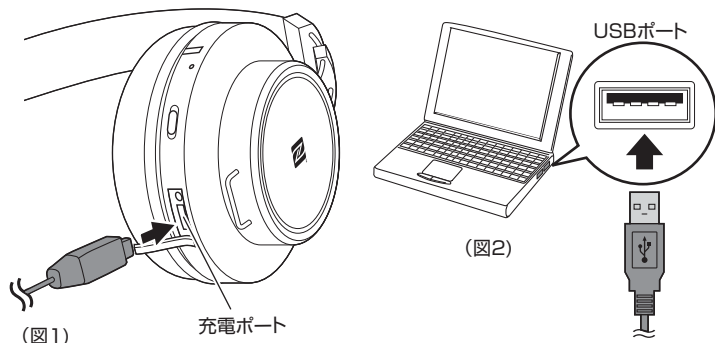
再生/一時停止
曲戻し/曲送り

充電ポート

コネクタカバー

※再生/一時停止/曲送り/曲戻しは、A2DP/AVRCPプロファイルに対応している機器（ソフト含む）でしか使えません。

## 2.充電方法について

⚠注意 ・はじめてご使用になるときは、赤色のLEDが消灯するまで完全に充電してください。
・必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

■ パソコンで充電する

1. 充電用USBケーブルを本体の充電ポートに接続します。（図1）
2. 充電用USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。（図2）
   LEDが赤く点灯します。
3. 赤いLEDが消灯したら充電完了です。

■充電の時期

LEDが赤く点滅し始めたら、上記の方法で充電してください。

## 3.ボタン操作・NFCの動作について

**1. 電源ON（スタンバイモード）**
MFBボタンを約2〜3秒間長押しし、LEDが青に点灯したらはなします。

**2. ペアリングモード**
電源をONにすると自動的にペアリングモードになります。
LEDは青/赤交互に点滅します。

**3. 電源OFF**
MFBボタンを約3秒間長押しすると、LEDが赤に点灯し電源が切れます。

**4. 自動電源OFF機能**
接続が切れると2〜3分後に自動的に電源がOFFになります。

**5. NFC機能による電源ON**
スマートフォンなどのNFC機能がONになっている状態で本製品にかざすと、本製品の電源がOFFでも自動的に電源がONになり、ペアリングが開始されます。
※安定接続のため、接続が完了するまではスマートフォンをかざし続けてください。
※スマートフォンと本製品のNFC搭載位置同士を近づけてください。

⚠注意 スマートフォン・タブレットがスクリーンロック（画面ロック）状態の場合、またはパスワードロックがかかっている状態ではNFC機能は作動しません。必ずロックを解除した状態でタッチを行ってください。

※機種によっては自動的に電源がONにならない場合があります。その時は本製品の電源をONにしてからNFC接続を行ってください。
※自動電源ON・OFFには若干時間がかかります。

## 4.LEDについて

| 状態 | 表示LED |
|---|---|
| 電源OFF | 赤点灯 |
| ペアリングモード | 青赤交互に点滅 |
| ペアリング成功 | 青点滅 |
| スタンバイモード（未接続） | 青点滅 |
| 待受中（接続中） | 青点滅 |
| 通話中（接続中） | 紫点滅 |
| 音楽再生中（接続中） | 紫点滅 |
| 充電中 | 赤点灯 |
| 電池残量が少ない | 赤点滅 |

## 5. オーディオやパソコンの音楽をワイヤレスで聴く!

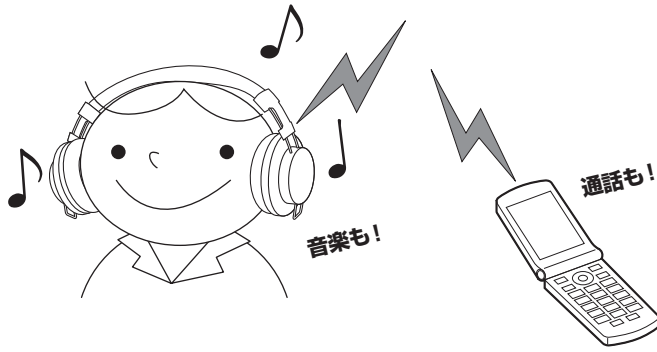
（※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください）

■Bluetooth対応のオーディオアダプタ（弊社製MM-BTAD〜）と組合せて使う

## 6. パソコンの音楽やSkypeなどをワイヤレスで楽しむ!

（※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください）

■Bluetooth USBアダプタ（弊社製MM-BTUD〜）と組合せて使う

## 7. Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話や音楽を楽しむ!

①ヘッドセットの電源をONにして、ペアリングモード(LEDが青/赤交互に点滅)にします。
※電源をONにすると自動的にペアリングモードになります。

②ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

> 携帯電話で通話するには「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。
> 音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください。
> ★同時に両方を接続することも可能です。

③携帯電話に着信があると、ヘッドセットから呼出音が鳴ります。
※音楽を聴いている場合、通話終了後に自動的に音楽に戻ります。

| | ボタン |
|---|---|
| 電話に出る | MFBボタンを1回押す。 |
| 電話をかける | 携帯電話のダイヤルボタンを押し発信する<br>▶通話中、携帯電話で通話をヘッドセットに切替えてください。<br><br>※携帯電話から電話をかけると、自動的にヘッドセットに切替わるものもあります。<br>※機種や設定によって自動的に切替わらない場合は、Bluetooth機器を優先するように設定を変更するか、通話開始後に切替えてください。 |
| リダイヤル | MFBボタンを2回押す。 |
| 電話を切る | MFBボタンを1回押す。 |
| 着信を拒否する | MFBボタンを2〜3秒間押す。 |
| マイクミュート | 通話中に再生ボタンを1〜2秒間長押し。<br>もう一度同じ操作をするとマイクミュート解除。 |
| 通話切替え | 通話中にMFBボタンを1〜2秒間長押し。 |

※機種により、上記の一部の機能を使えない場合もあります。
※携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

### (例)Bluetooth通話切替え方法(通話中携帯電話側から)

docomo ………… 通話中に、「受話器上げボタン」を1秒以上押す。

SoftBank ……… 「メールボタン」(通話中メニューボタン)→「音声切替え」選択→「本体/Bluetooth」選択

au …………………… 通話中に「Ez」ボタンを押すと、本体とヘッドセットの切替えができます。

## 7. Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話や音楽を楽しむ!(続き)

**■スマートフォンとの接続方法**

(例)iPhone 5の場合

①ヘッドセットをペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。
②iPhone 5の「設定」→「Bluetooth」をONにします。
③「400-HS035」を選択します。
④自動的に接続が完了します。(ヘッドセットのLEDが青点滅になります)

(例)Nexus7でNFC接続をする場合

①Nexus7のNFC機能をONにします。
②ヘッドセットのNFC搭載エリアにかざします。
③接続機器の画面に「Bluetoothデバイスのペアリングが要求されました。続行しますか?」と表示されます。
※表示される文章は機種によって異なります。また、表示されない場合もあります。
③ヘッドセットの電源がONになり、LEDが青赤交互の点滅になったことが確認できたら「はい」を選択して接続します。
④接続が完了します。

※接続する機種によってはヘッドセットの電源が自動でONにならない場合があります。
※ヘッドセットの電源が自動でONにならない場合は、MFBボタンを押して、ヘッドセットの電源をONにしてください。
※ヘッドセットの電源ONには若干時間がかかる場合があります。
※その場合はボタン操作でペアリングモードにしてください。
※機種によっては接続後、自動的に音楽再生が始まる場合があります。

**■NFC機能をONにする方法(Android OSでデフォルトのホームアプリ、UIの場合)**

①ホーム右上にある「アプリ」をタップします。
②「設定」をタップします。
③「その他設定」をタップします。
④「NFC」をタップして、チェックマークを入れます。

## 8. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。
再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。
使用できない場合は、MFBボタンを押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

> ⚠注意 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

## 9. apt-Xについて

●本製品はapt-X対応ですが、相手側がapt-Xに対応していない、もしくは利用できない状態の場合にはapt-Xを利用した接続になりません。
●apt-Xは接続する機器や環境などにより、遅延低減や音質向上の効果が変わる場合があります。
●apt-XはSCMS-Tに対応していません。そのため、スマートフォンなどのワンセグ等の一部のアプリケーションでBluetoothによるメディアの音声が再生できない場合があります。その場合は、スマートフォン側でapt-Xを「利用しない」に設定を変更し、再度本製品と接続してください。
※お使いのデバイスがapt-X対応のものであるかご確認ください。

## 10. よくある質問

**Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。**
A. ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度接続やペアリングを行ってください。

**Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)**
A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスに なっていることを確認してください。
3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

**Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。**
A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

**Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?**
A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

**Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?**
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

**Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?**
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

**Q. 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?**
A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

**Q. ヘッドセットから雑音が聞こえる。**
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

## 11. 仕様

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 適合規格 | Bluetooth Ver.4.0 |
| 伝送方式 | FHSS |
| 周波数範囲 | 2.402～2.480GHz |
| 通信距離 | 約10m(使用環境によって異なります)※ |
| 送信出力 | Class2 |
| 電源※ | 内蔵型リチウムポリマーバッテリー<br>充電時間：最大約3時間<br>連続使用時間：通話/最大約12時間<br>音楽再生/最大約10時間<br>待受/最大約360時間<br>(apt-X時)<br>通話/最大約12時間<br>音楽再生/最大約9時間<br>待受/最大約360時間 |
| 重量 | 約178g |
| 対応プロファイル | A2DP(オーディオ)、AVRCP(リモートコントロール)<br>HFP(ハンズフリー)、HSP(ヘッドセット) |
| 対応機種 | Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器<br>※ パソコンがBluetoothに対応していない場合、Bluetooth USBアダプタ、またはBluetoothオーディオアダプタをお使いください。<br>※ オーディオ機器がBluetoothに対応していない場合、Bluetoothオーディオアダプタをお使いください。<br>※ 通話の場合はHFPまたはHSP、音楽再生の場合はA2DPに対応していること。 |

※Bluetooth Ver.3.0/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
※Class1の機器との接続も可能です。
※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況などによって異なります。

## 12. 保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

**保証期間 6ヶ月**

## 保 証 書

サンワサプライ株式会社

| | | |
|---|---|---|
| 品番 | | **400-HS035** |
| シリアルナンバー | | |
| お客様 | お名前 | |
| | ご住所 | 〒<br>TEL |
| 販売店 | 販売店名・住所・TEL | |
| 保証期間 6ヶ月 | お買い上げ年月日 | 年 月 日 |

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BE/AD/TTDaC